

ばん
こども版

しな がわ く
品川区

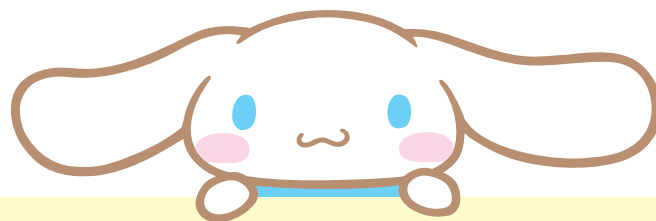
けい かく
こども計画

こども・^{ほごしゃ}保護者・^{ちいき}地域とともに創る
こどもまんなか・**ウェルビーイング**シティ しながわ

れいわ ねんど れいわ ねんど
令和7年度～令和11年度

しながわ観光大使
Cinnamoroll

© 2025 SANRIO CO., LTD. APPROVAL NO. L655975



「**ウェルビーイング**」とは？

からだ こころ まわ かんきょう しゃかい じょうきょう
身体や心、周りの環境、社会の状況、

すべての^{めん}面が^よ良い^{じょうたい}状態にあることを

ウェルビーイングといいます。

「品川区こども計画」ってなに？

「品川区こども計画」は、
こどものみんなが幸せに過ごせるように、
品川区がこれから取り組むことを
まとめた計画です



この計画がめざすまちの姿

こども・保護者・地域とともに創る

こどもまんなか・ウェルビーイングシティしながわ

品川区が進める 5 つのこと

赤ちゃんの時から、
親子の成長を支えます

こどもの成長と学びを
応援します

子どもと若者の
活躍を応援します

困っているこどもと家族を
みんなで支えます

こどもが
心地よく過ごせる
環境をつくれます

たくさんのこどもの声を聞きました！

品川区こども会議

この計画の中心となるこどもたちや子育て中の家族に、直接話を聞く「品川区こども会議」を開きました。中学生・高校生、小学生とその家族が集まって、「こんなまちになってほしい」「こんな場所があったらいいな」など、いろいろな意見を出し合いました。

区長と副区長も参加して話し合い、グループの意見をみんなで発表しました。こうして出された意見は、品川区こども計画に生かされています。



シール投票

小学生以下の子どもには、子ども目線の「楽しい」を知るため、毎日の生活で感じる「楽しい」について質問をして、たくさんの子どもの声を集めました。



アンケート調査

たくさんの人の声を集めるため、アンケート調査も行いました。子どもたち、子育て中の家族など、いろいろな立場の人に答えてもらいました。アンケートでは、今の生活の様子や、どんなサポートがあったら良いかなど、たくさんの質問に答えてもらいました。

こうして集めた声は、品川区こども計画をつくる大切な材料になっています。

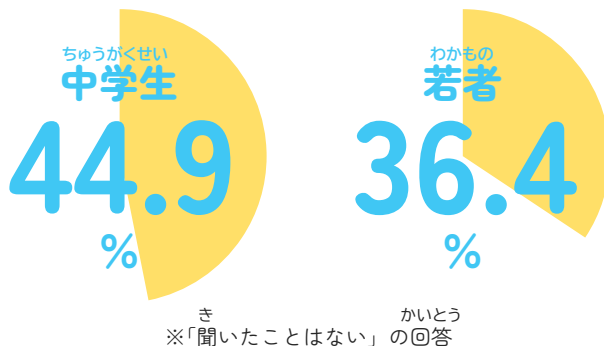
しながわく
品川区が
これから
すす
進めること

じんけん こどもの人権を たいせつ 大切にします



しながわく こえ 品川区のこどもの声

こ けんり じょうやく し わりあい
「子どもの権利条約」を知らない割合



こ けんり じょうやく
「子どもの権利条約」につい
て、中学生と若者のおよそ4
割が「聞いたことはない」と
かいどう
回答しています。

こ たいせつ けんり
子どもの大切な権利を、
し 知らないこどもが多いことが
わ
分かりました

たが おも そんな
お互いを思いやり、尊重したい
ちゅうこうせいけん
(中高生意見)

いじめがゼロになっておらず、
くる ひと
苦しんでいる人がある
ちゅうこうせいけん
(中高生意見)

とく ちから い とく
特に力を入れて取り組むこと
たが たいせつ ところ そだ
お互いを大切にする心を育てます

- かつよう アプリを活用したこどもの人権の普及啓発
- いじめ ぼうし ぼうし む とりく 防止に向けた取り組み など



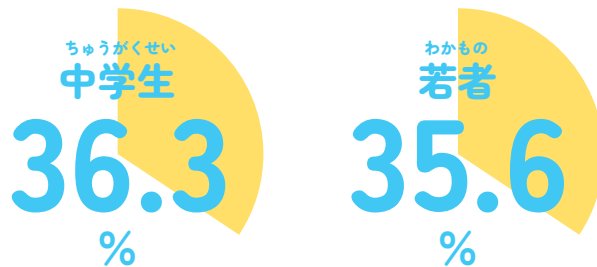
よぼうじゅぎょう ようす
いじめ予防授業の様子

しながわ
品川区が
これから
すす
進めること

こどもの^{こえ}声を まちづくりに^い生かします

しながわ^{こえ} 品川区のこどもの声

こ^{いけん} ^{そんちよう} ^{けんり} ^し ^{わりあい}
「子どもの意見の尊重」という権利を知らない割合



※「聞いたことはない」の回答

こ^{いけん} ^{そんちよう}
「子どもの意見の尊重」とい
う権利について、中学生と若
者の3割以上が「聞いたこと
はない」と回答しています。

こどもの3人にひとりが、
「こ^{いけん} ^{そんちよう}
子どもの意見の尊重」
という権利を知りません

こ^{いけん}
子どもの意見を
き^い
聞き入れてもらいづらい
（中高生意見）

まち^{たい} ^{いけん} ^{きようゆう} ^ば
まちに対する意見を共有できる場を
ふ^い
増やしてほしい
（中高生意見）

とく^{ちから} ^い ^{とく}
特に力を入れて取り組むこと

こ^き ^も ^{みみ} ^{かたむ}
こどもの気持ちにしっかり耳を傾けます

- こども会議^{かいぎ}
- アンケート調査・ヒアリング調査の実施^{ちようさ} ^{ちようさ} ^{じっし} など



くちよう
みんなと区長のタウンミーティング

しながわく
品川区が
これから
すす
進めること

こどもが地域で活躍できる場をつくりま

品川区のこどもの声

ちいききょうじ かつどう さんか わりあい
地域行事や活動に参加している割合



※「できるだけ多く参加している」と
「ときどき参加している」の回答の合計

ちいき かつどう さんか わり
地域の活動に参加している割
あ い ちゅうがくせい わり わかもの
合は、中学生は4割、若者は
わり
2割です。

ちいきかつどう さんか
地域活動に参加している
ちゅうがくせい やくはんぶん
中学生は約半分おり、
わかもの
若者になると、より参加が
へ
減っています

特に力を入れて取り組むこと

きょうみ かんしん も かつどう 心
こどもが興味・関心を持つ活動を増やします

- ジュニア・リーダー教室 (きょうしつ)
- 児童センター事業 (じどう じきょう ちゅうこうせいむ きのうじゅうじつ 中高生向け機能充実) など



ふゆ 冬ジュニアリーダー教室



ちゅうがくせい あか 中学生と赤ちゃんとのふれあい事業

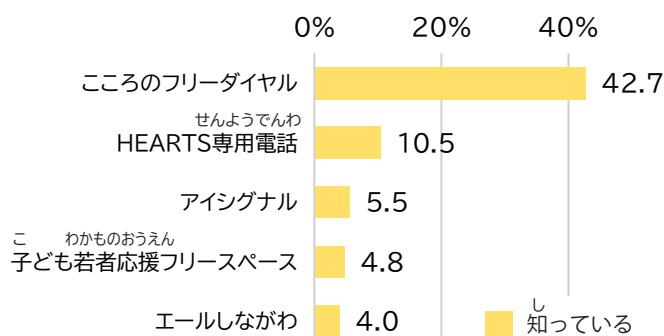


しながわく
品川区が
これから
すす
進めること

こま 困っているこどもが相談 そうだん かんきょう しやすい環境をつくります

しながわく こえ 品川区のこどもの声

相談先の認知度 (若者の回答)



ぜんたいてき そうだんさき にんちど ひく
全体的に相談先の認知度は低
めです、最も高い窓口でも半数
以下の認知度となっています。

そだんさき おお ひと
どの相談先も多くの人に
知られていない状況です



SOSをはやく、きがる だ
すぐに気づいて対応してほしい
(中高生意見)

とく ちから い と く 特に力を入れて取り組むこと

こま 困ったときにきがる そうだん
気軽に相談できるようにします

- ヤングケアラー支援事業 (しえん じぎょう)
- 児童相談事業 (じどう そうだんじぎょう)
- 若者の心と体の健康相談事業 (わかもの こころ からだ けんこう そうだんじぎょう) など



ユースヘルスケアしながわほけんしつ

すべての子どもが持っている 「子どもの権利」

人が生きていくために必要なものって、なんですか？
食べ物や水、着るもの、安全に暮らせる家、くすりや病院...。
子どもも大人も、これがないと生きていけません。

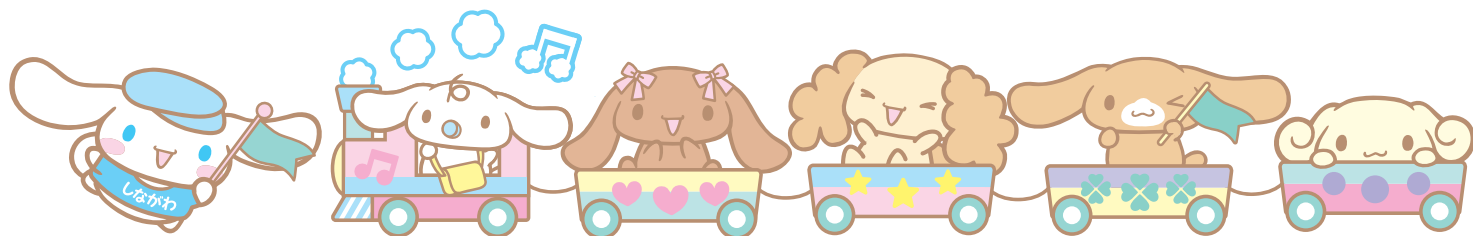
でも、子どもには「子どもだからこそ必要なこと」もたくさんあります。

たとえば...

教育を受けられること
友だちと遊んだり、ゆっくり休んだりする時間があること
自分の考えや気持ちを、まわりの大人に聞いてもらえること
愛情をもって育ててくれる保護者がいること
大人の保護やサポートを受けられること

これらすべてが「子どもの権利」です。
一人ひとりの子どもが持っている、とても大切な権利なのです。

このような子どもたちの大切な権利は、「子どもの権利条約」という約束で、
世界中で守るべきものとして決められています。



品川区

こども計画

こども版

発行年月

令和7年4月

発行

品川区

編集

品川区子ども未来部子ども育成課